

令和5年度第1回豊川市給食センター運営委員会議事概要

- 1 開催日時 令和5年5月31日（水曜日）
午前10時30分から午後12時
- 2 開催場所 豊川市南部学校給食センター会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員
会長 高本 訓久
委員 大屋 仁美
委員 池田 洋子
委員 白井 博成
委員 村上 謙一
委員 山田 清志
委員 上原 正子
委員 杉浦 嘉一郎
委員 今泉 麻美
 - (2) 事務局
教育部長 前田 清彦
教育部次長 酒井 保吏
学校給食課長 林 俊光
学校給食センター所長 大茂 陽一
南部学校給食センター所長 近藤 貴宏
学校給食係長 中村 貴之
栄養教諭 古林 郁子
栄養教諭 近藤 由佳
栄養教諭 神谷 真奈
- 4 傍聴者 なし
- 5 議題
 - (1) 副会長の選出について
 - (2) 令和5年度の学校給食について
 - ①学校給食の概要
 - ②食物アレルギーの対応
 - ③衛生管理
 - ④その他
 - (3) 「令和4年度食事と生活に関するアンケートについて」
 - (4) その他
- 6 議事の内容
 - 会議の成立

委員 9 人全員の出席により豊川市給食センター条例施行規則第 4 条第 2 項の規定の定足数に達していることを報告

○会長あいさつ

高本教育長あいさつ

○委員及び事務局自己紹介

○議事の内容

会 長 議題（１）副会長の選出についてですが、事務局の方から何か提案がありますか。提案があるようならお願いいたします。

事務局 従前の例では、小中学校長会の副会長にお願いしております。

会 長 従前の例、慣例に従ってですが、今の説明について、委員の皆様、ご質問等、ご意見ございますか。

委 員 質問・意見なし

会 長 ご質問、ご意見もないようですので、事務局案でよろしいでしょうか。それでは、本会の副会長は、小中学校校長会の副会長であります白井委員を選任いたします。議題（２）に入ります。令和 5 年度の学校給食について事務局に説明を求めます。令和 5 年度の学校給食について、①から④まででございます。それでは順次、事務局から説明をお願いいたします。

事務局より議題（２）令和 5 年度の学校給食の「①学校給食の概要」説明

会 長 これまでの説明でご質疑がありましたらご発言ください。

委 員 給食費は、小学校 1 食 2 4 5 円、中学校 1 食 2 7 5 円を徴収しているということですか。

会 長 つまり、給食費として徴収しているのは、小学校 1 食 2 4 5 円、中学校 1 食 2 7 5 円で、公費で 1 5 円を追加して小学校 1 食 2 6 0 円、中学校 1 食 2 9 0 円で作っているということですね。

事務局 はいそうです。

会 長 学校給食費については、後ほど議題にありますので詳細はまた説明してください。

会 長 つづいて、「②食物アレルギーへの対応について」を事務局より説明をお願いします。

事務局より「②食物アレルギー対応について」及び「豊川市の学校給食における食物アレルギーについて（別添資料）」説明

会 長 これまでの説明でご質疑がありましたらご発言ください。

委 員 学校給食費特例認定申請は、年度途中での認定と取消はどのくらいの比率ですか。

事務局 90%は認定申請、10%が取消申請です。

委 員 学校給食費特例認定申請は保護者にはどのように周知していますか。

事務局 学校を通じて周知しています。

委 員 牛乳以外もアレルギーがある児童生徒は弁当対応ですか。また人数はどれくらいですか。

事務局 学校で対応しているので把握できていません。

委 員 各学校で1名程度ではないかと思われます。

会 長 他にございますか。それでは次の「③衛生管理について」を事務局より説明をお願いします。

事務局より「③衛生管理について」を説明

会 長 これまでの説明で何かございますか。それでは次の「④その他について」事務局より説明をお願いします。

事務局より「④その他について」を説明

会 長 事務局の説明に関して何か意見や質問等はございますか。

事務局 80周年記念給食に関して補足ですが、80周年記念給食の際には栄養教諭が記念給食の内容をパワーポイントのスライドを使って説明を行います。

委員 学級閉鎖に関しては、インフルエンザが今年は4月以降も頻発している状況となっています。

会長 その他だけでなく、これまでの全体でも何か、ご意見、ご質問等ありますか。

委員 アレルギーの文書料の補助金の件数が減っているが、理由は？

事務局 文書料が発生しないケースや、文書料が発生しても申請していないケースもあるが、理由はわからない。

委員 認知度が落ちて、件数が減ることがないように配慮してほしい。

会長 続いて「議題（3）の食事と生活に関するアンケートについて」に入る前に、途中退席する委員がいらっしゃいますので、先にご意見、ご感想を賜りたいと思います。

委員 学校給食は子どもたちの食の中心的役割を担っています。また、アレルギーも様々あるのでアレルギー物質全体をとらえてほしいと思う。また食事と生活に関するアンケートは、計画に位置付けたほうがいい。さらに朝食の必要性、特に10代、20代は、朝食が習慣になっていない。朝食の大切さや効果をこれからも啓発してほしい。

委員 子ども家庭庁が発足したので児童福祉部門と連携してほしい。

会長 それでは「（3）食事と生活に関するアンケートについて」を事務局より説明をお願いします。

事務局より「（3）食事と生活に関するアンケートについて」を説明

会長 アンケートに関してご質問、ご意見等ございますか。ないようですので「（4）その他」について、事務局より説明をお願いします。

事務局より「（4）その他」を説明

「物価上昇に伴う学校給食費の取り扱いについて」

「学校給食用牛乳の容器変更（紙パック容器化）について」

会 長 事務局の説明について何かご意見やご質問等はございますか。

委 員 牛乳の紙パック化については、先日の小中学校長会の役員会で学校給食課より説明があり、本日の校長会で報告があると聞いております。以前の校長会で紙パックが配布されましたので学校へ持ち帰りました。その際に小学生を持つ職員から練習をさせたいとの意見がありました。また、いつ頃、この情報が解禁されるのでしょうか。できれば、夏休み前には保護者に通知したい。保護者によっては、夏休み中にパックの開け方や飲み方の練習をさせたいと思うようです。

会 長 計画を教えてください。

事務局 紙パックの開け方など記載した資料を本日の校長会でお渡しいたします。また紙パックの扱いについての Youtube の動画も QR コードを読み取ると見ることができるように通知文に記載します。保護者向けの通知文は市が作成しています。

委 員 牛乳のアレルギーのひどい子が何人かおりまして、牛乳が付着してもアレルギー反応が出るほどの。牛乳を拭いた雑巾を触れて反応がでることもある。また直接飲むのではなくストローを持参すればストローも使用できるということであれば、早めの案内をすることで（ストローを）早めに準備をすることができます。

会 長 紙パックをお見せすることはできますか。PTAの方もいらっしゃるのでもこういうものだとお見せすることができれば。

事務局 準備します。

事務局より牛乳パックの見本を委員へ提示

委 員 ストローがついてないといやだというのは直接飲むと下の部分が汚いからだという話をしていました。

委 員 家庭では直接飲むということはありませんので、やはり直接口をつけて飲むということには抵抗感があります。

会 長 市P連でもまだ見たことがない保護者がいらっしゃると思いますので、
ちらでも情報共有をしてみたらいかがでしょうか。9月からです。

会 長 ストローを持参したときは、ストローも市で回収しますか。

事務局 回収を予定します。

委 員 私の家では、金属製のストローを使用しています。ストローを持参するな
ら、このストローを持参すること考えますが、洗う時にもアレルギーを持つ
子どもたちへの配慮を考えるとどうなのか。

会 長 触れただけでもだめですから。

委 員 そういうこともあるので、どんなものを持たせたらいいかと悩んでしまい
ます。そうすると使い捨てのものになってしまいます。

会 長 ちょっと心配な部分もあるかもしれません。それは、学校でも考える必要
があると思います。

紙パックについて意見を頂戴していきましたが、学校給食費について何か
他にご質問、ご意見はありますか。

会 長 それでは、その他報告の給食費のことについて。心配なのは市の補助金(公
費負担分)をどこまでやっていけるのか。この公費負担ができなくなったら
どうするのか。未来永劫、公費負担ができるとは想像しがたい。この公費負
担ができなくなったらこの負担がいきなり保護者負担になってしまうかも
しれない。保護者負担になるなら、なるべく早めに伝えるなど配慮してほし
い。

委 員 学校給食費は必要な経費だと説明して値上げしていくのが1番。公費負担
を続けると将来の選択肢として値上げをできない状況が生じると考えられ
るので、値上げをするとき適宜値上げをすべきだと思います。おそらく一般
企業も会社の努力という形で売れなくなるからとの理由で値上げをしない
ようにしますが、最後は価格に転嫁します。経費として積み上げをして適正
な給食費を保護者に理解してもらうための努力が必要だと思います。

会 長 基本的には、子どもたちの栄養をきちんと確保する。給食を充実させると
いうことが目的です。

会 長 委員、小学校の立場で給食に対する要望や困っていることがあれば何かありますか。

委 員 いつも美味しい給食を準備していただきありがとうございます。私の立場からは、感謝の言葉しかないかなと。アレルギーの対応については、保護者に事前に確認し、毎食、担任がチェックをしますが、人間のやることですので、必ず漏れはあるものと考えて行っております。給食主任が食材の表から該当するものを出している、1人1人についてあらためてチェックし、それを校長が同じようにチェックし、教頭は担任のチェックを各教室回って担任とコミュニケーションをとっています。アレルギー対応には四重、五重のチェックをかけて行っています。

会 長 どのくらい在校していますか。

委 員 私の学校では2人です。アレルギーも品目が多い児童が増えています。代替食以外に今日はこれだけしか食べられない、食べるものがご飯しかないというケースもあります。また個人でお弁当を持ってくる児童が4人程度。冷蔵庫で保管しています。

会 長 これから暑くなっていくので管理には気をつけてほしい。

委 員 お腹を満たすだけでなく、なんか楽しみがある給食になればいいと思います。楽しみがあるということで、今後、子どもも減ってくる中、給食費をもっとあげたほうがいいと思ってもらえるのではないかな。安ければ安いほうがいいと思われないようにしなければならぬ。適正な給食費を払って、払った分は楽しめる給食にすべき。

会 長 栄養価なども考慮しなければなりませんが。栄養士の立場で学校給食について何かご意見いただければと思います。

委 員 保育園では、アレルギー対応の中で、家庭で食べたことのない食物は、基本的に提供していません。家庭で食べている食物を聞き取りしていますが、その内容が限られてきている状況があります。卒園時までには多くの食物を食べるという経験をして、学校へつないでいくよう取り組んでいます。

会 長 以上を持ちまして、令和5年度第1回の委員会を終了させていただきます。